

受付	年	月	日	登録	年	月	日	登録No.	
----	---	---	---	----	---	---	---	-------	--

緊急通報システム利用申請書兼変更届出書

□緊急連絡先、近隣協力者の同意を得ましたので、裏面の同意書条件に同意のうえ、「緊急通報システム」の利用申込みをします。

□下記のとおり、「緊急通報システム」の登録内容を変更しますので、届出ます。

					申請年月日		年	月	日	
丹波市長					様		〒			
					申請者		住所			
					氏名		(※) (続柄:)			
					連絡先		- -			
※ 本人が手書きしない場合は、記名押印してください。										
利用者(本人)	氏名				性別	住所				
	フリガナ				男・女	〒				
	電話番号 - -				生年月日	□明治 □大正 年 月 日生 才 □昭和				
	本システムが必要な理由					使用ガス納入業者				
	該当事項 ☐	1 ひとり暮らしの高齢者(65歳以上)で、日常生活に不安のあるため					電話 - -			
		2 高齢者(65歳以上)世帯で、日常生活に不安のあるため								
		3 高齢者(65歳以上)のいる世帯で、日中疾患のある高齢者だけになり、日常生活に不安のあるため								
		4 その他()								
	主な病名	(血液型 型)			かかりつけの	名称				
所在地										
電話番号										
主治医										
同居人	氏名			性別	続柄	生年月日				
	フリガナ			男・女		□明治 □大正 年 月 日生 才 □昭和				
	フリガナ			男・女		□明治 □大正 年 月 日生 才 □昭和				
	フリガナ			男・女		□明治 □大正 年 月 日生 才 □昭和				

裏面もご記入ください 

緊急連絡先	氏 名	住 所	連絡先電話番号・携帯・勤務先等
	フリガナ	〒 ー	
	利用者との関係（続柄） 1. 親族（ ） 2. 隣人 3. 知人 4. その他（ ）		
近隣協力者 1	氏 名	住 所	連絡先電話番号・携帯・勤務先等
	フリガナ	〒 ー	
	利用者との関係（続柄） 1. 親族（ ） 2. 隣人 3. 知人 4. その他（ ）	申請者の鍵を 1. 預かる 2. 預からない	
近隣協力者 2	氏 名	住 所	連絡先電話番号・携帯・勤務先等
	フリガナ	〒 ー	
	利用者との関係（続柄） 1. 親族（ ） 2. 隣人 3. 知人 4. その他（ ）	申請者の鍵を 1. 預かる 2. 預からない	
近隣協力者 3	氏 名	住 所	連絡先電話番号・携帯・勤務先等
	フリガナ	〒 ー	
	利用者との関係（続柄） 1. 親族（ ） 2. 隣人 3. 知人 4. その他（ ）	申請者の鍵を 1. 預かる 2. 預からない	
搬送後の住居管理者	氏 名	住 所	連絡先電話番号・携帯・勤務先等
	フリガナ	〒 ー	
	利用者との関係（続柄） 1. 親族（ ） 2. 隣人 3. 知人 4. その他（ ）		

「緊急通報システム」の利用に関する同意書

- 緊急通報センターに通報した後、センターからの様態確認電話に応答しない場合は、近隣協力者、消防署職員、その他関係者の宅内への立ち入りを認めます。
- 上記1により宅内への立入が行われた場合には、住宅等の一部に破損が生じても、修復責任を求めません。（故意の過失の場合は除く。）
- 上記1により宅内への立入又は緊急搬送が行われた以降の住宅の管理責任については、近隣協力者、消防署職員、その他の関係者にその責任を問いません。
- 親族等との同居、転居等この申込みの内容に変更があるときや緊急通報システムの利用を必要としなくなったときは、速やかに丹波市役所に届出をします。
- 次のいずれかの場合は、「緊急通報システム」の利用を打ち切られても、異議は申し立てません。
 - ①本利用申し込み条件に合わなくなったとき。
 - ②救急及び火災要請等、適正な緊急通報が行われないうとき。
 - ③親族等との同居・市外への転出・施設への入所等、「緊急通報システム」の利用対象者としての条件を満たさなくなったとき。
 - ④その他丹波市長が利用の必要がないと認めたとき。
- 電話機への専用番号の登録は、利用者又は家族等が行います。
- 通報の際の電話料金について負担します。